

五 / 2
TORIDE

此石

五城目消防広報誌

Vol.15

01

緊急車両紹介

水槽付消防ポンプ自動車 五城目タンク2

02

団員紹介

第4分団 分団長 工藤 正広さん

MURITA

VOL.15 2024.7 五城目町消防本部 消防広報誌



SPECIFICATIONS

呼 称	五城目タンク 2
車 名	日野デュトロ
全 長	6, 0 2 0 mm
全 幅	1, 9 2 0 mm
全 高	3, 0 2 0 mm
総重量	7, 2 6 5 kg
水 量	6 0 0 L
定 員	5 名
配備年	2 0 1 8 . 1 2 . 1 4

五城目町消防本部 緊急車両紹介 水槽付消防ポンプ自動車

五城目タンク 2



前方



運転席



後方

—五城目タンク 2 とは—

五城目タンク2は「CD-I型」といった種類の消防車です。全国で最も多く配備されている消防車で、車体が小さく小回りが利く車両ながらも、積載スペースに資器材を多く積載することが可能です。

五城目タンク 2には消防水利から確保した水を五城目タンク 1 へ送るための、「①ホースカー」や「②ホース背負器」のほか、消防車が入りできない場所で活躍する「③軽可搬消防ポンプ」など長距離送水に適した資器材が積載されています。

2018年に配備された五城目タンク 2 は、前回紹介した五城目タンク 1 と同様に、オーダーメイドで製造された世界に 1 台しかない消防車です。同じ消防車ではありますが、火災現場の最前線で放水活動を行う五城目タンク 1 とは異なり、五城目タンク 2 は消火活動に必要な水を前線へ送る「縁の下の力持ち」のような存在です。

本特集では、そんな「五城目タンク 2」の全貌を紹介します。

①ホースカー



②ホース背負器



③軽可搬消防ポンプ

④三連はしご

五城目タンク 2 の資器材を紹介!!

①ホースカー

消火活動の際に使われるリヤカーです。荷台には折り畳まれたホースが収納されており、これを引いて走ることによってホースが延長される仕組みになっています。ホースカーには20mのホースが12本収納されており、最大で240mのホース延長が可能です。

②ホース背負器

ホースカーと同様にホースを延長するための資器材で、ランドセルのように背負って走ることによってホースを延長したり、下部に搭載された車輪でキャリーケースのように引きながらホースを延長することもできます。ホース背負器には20mのホースが3本収納されており、最大で60mのホース延長が可能です。

③軽可搬消防ポンプ

小型かつ軽量で、容易に持ち運ぶことができる消防ポンプです。山林などの消防車が入りできないような火災現場においても、軽可搬消防ポンプを人力で前線まで運搬することで機動的な消火戦術を可能にします。

④三連はしご

名称のとおり「三連式」となっているはしごで、収納した状態から引き綱を引くことで滑車が連動し、スライドしながらその長さを伸ばすことができます。五城目タンク 2 に積載されている三連はしごはチタン製で重量約30kg、最大で約8.7mまで伸ばすことが可能です。各種災害現場で高所へ進入するために窓枠などの開口部に掛けて使用するほか、救助した人の吊り上げや吊り下げも可能で、人命救助や延焼防止の観点から必要不可欠な資器材の一つです。

－ 分団長インタビュー －



第4分団 分団長
くどう まさひろ
工藤 正広さん

野球人生50年、現在は500歳野球でプレーする傍ら五城目野球スポーツ少年団で活躍する孫の成長を見ることが一番の生きがいです。

30歳の時に当時の第4分団長の強い誘いがあり、五城目町へ何か恩返しがしたいという一心で消防団への入団を決意しました。第4分団員のみんなと家族ぐるみの付き合いを通じて得た団結力をもとに33年間実災害に立ち向かって参りました。

今後は分団長として統率を担う責任感と分団員の負担軽減に気を配り、地域に密着した消防団活動と新入団員確保への熱い想いを信念に邁進していく所存です。

－ 消防庁長官賞を受賞 －



危険物安全週間に合わせて、危険物の保安に対する意識の高揚と啓発を推進するために行われた「令和6年度危険物安全週間推進標語」の募集において、全国から応募された1万点以上の作品から、当消防本部の青木佑消防士長の作品が見事、最優秀作に選ばれ消防庁長官賞を受賞しました。

－受賞作－

次世代へ

つなごう無事故と

青い地球(ほし)



－ 五城目町の救急・火災件数 －



〔 救急件数 〕		〔 救急種別 〕 (1月～3月)		〔 傷病程度 〕 (1月～3月)		〔 火災件数 〕	
1月	46件	急病	99件	軽症	58.1%	1月	0件
2月	37件	一般負傷	19件	中等症	31.6%	2月	0件
3月	50件	交通	10件	重症	8.5%	3月	0件

～編集後記～

春の人事異動に伴い、消防広報誌の編集委員にも異動がありましたのでこの場をお借りして紹介いたします。今年度は消防広報誌編集委員会の強化を図るため、総務係、予防係、警防係、救急救助係の各係から副委員長と委員を選出し、委員長を担うことになりました私、松橋を含め、昨年度から2名増の9名体制となりました。9名で力を合わせて、町民に親しみやすい広報誌を作っていきたいと思ひます。これからも消防広報誌「砦」をよろしくお願ひいたします。(松橋正浩)

